

佐賀県西南部地域で養殖ノリ色落ち最悪

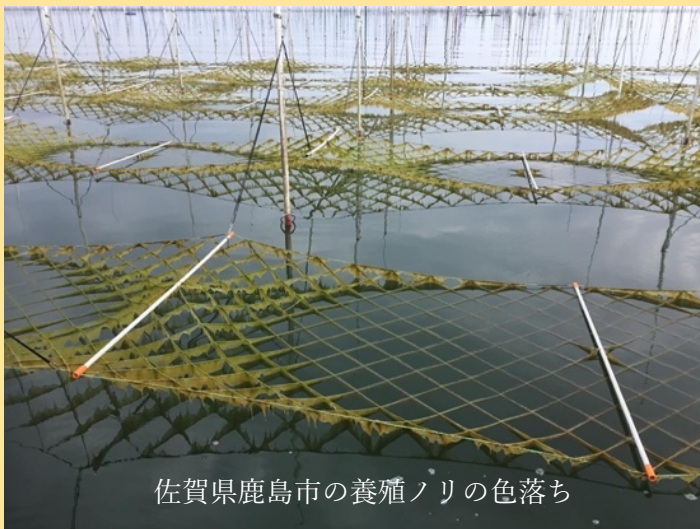
開門調査待ったなし

第37回日本環境会議九州大会
「“宝の海”を再び！」シンポジウム視聴会のご案内

「宝の海」有明海を取り戻そう！

確定判決を守り！諫早湾の開門を！！

有明海の再生へ向けて、福岡高裁が呼びかけた和解協議に背を向け、国が開門調査を拒否し続ける中、いま有明海は過去に例のない深刻な被害に直面しています。今年4月14日で堤防締め切りから25年を迎える中で、“有明海再生”をテーマにした日本環境会議九州大会シンポジウムが開催されます。このシンポジウムの視聴会を有明海沿岸各地で開催し、幅広く視聴いただき、早期の開門調査実現の力にしていきます。多数のご参加を呼びかけます。



佐賀県鹿島市の養殖ノリの色落ち

第37回日本環境会議九州大会 第1日目開催プログラム

日時 2022年04月16日(土) 13:30~17:00

会場 福岡県弁護士会館 2階大ホール (<https://www.fbenn.jp/map/>)

主催 日本環境会議 (JEC)

【タイムテーブル】

13:30 ~ 15:10

シンポジウム「宝の海」を再び！」第1部(特別講演+基調講演)

- ・特別講演(30分) : 馬奈木昭雄(有明訴訟弁護団長)
「よみがえれ！有明訴訟の意義と展望」
- ・基調講演①(40分) : 佐藤正典(鹿児島大学名誉教授)
「諫早湾干潟生態系の価値とその復元の意義」
- ・基調講演②(40分) : 大久保規子(大阪大学教授)
「有明海の参加型再生に向けて」

15:30 ~ 17:00

シンポジウム「宝の海」を再び！」第II部(総合討論)

- ・司会進行: 寺西俊一 (JEC 理事長)
- 堀良一(弁護団)、平方宣清(漁業者)、松尾公春(干拓地農業者)、大島弘三(諫早湾の干潟を守る諫早地区共同センター)、富永健司(本明川と干潟を語る会)、横林和徳(諫早湾干拓問題の話し合いの場を求める会)、時津良治(有明海漁民・市民ネットワーク)、田中克(森里海を結ぶフォーラム)、JEC 諫干提言委メンバー等からの発言+総合討論

※この大会に直接参加を希望される方は、以下のサイトから参加登録をして下さい。(参加費無料)

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_fS6uHR79Tq2IQHDJsOrlCg

各地の視聴会会場のご案内 視聴会開会 13:10 までにお集まり下さい

佐賀会場 佐賀県教育会館 1階大会議室 佐賀市高木瀬町大字東高木 227-1
(0952-31-7131) 問合せ先(佐賀支援する会 090-1346-4526 林田まで)

長崎会場 長崎市民会館 第3大会議室 長崎市魚の町 5-1 (095-825-1400)
問合せ先(有明訴訟を支援する長崎の会 095-828-6176 長崎県労連内)

熊本会場 ながす未来館 ホール 熊本県玉名郡長洲町長洲 2760 (0968-69-2005)
問合せ先(有明海再生 NET 090-7461-3989 北園まで)